

2015年度後期第3回授業録

☆2年生ゼミ訪問

【朝一】

矢野：『住民の健康見守る家』

LIXILは住宅設備や建材にセンサーを取り付け、住宅内のデータ収集を始める。得られたビッグデータを基に居住者の行動を把握し健康状態との関連性を研究する。IoT技術を応用したこの「スマートハウス」が発展すれば、将来的には老人ホームに代替しうる。

高木：『補聴器スマートに』

日本では普及率の低い補聴器であるが、近年は小型化に加えスマホとつながるウェアラブル機器としても進化し始めている。ジーエヌリサウンドはiPhoneの画面上で操作出来る「スマート補聴器」を2014年に発売した。他人から補聴器を操作していると分からないメリットがあるが、補聴器利用者の多数である高齢者がスマートフォンを使いこなすのは難しいかもしれない。

【IT ビジコン発表】

●押野班 (A)：「キャンバスグルメ」

- ・大手グルメサイトに網羅されていない店の紹介アプリ
- ・ビジネスとしての実現性
- ・食べログ・ぐるなびとの差別化が必要

●滋野班 (B)：「バーチャル冷蔵庫」

- ・冷蔵庫の中身からメニューを考えてくれる献立提案アプリ
- ・実現性はあるが新規性はない
- ・類似サービスとの違いをより強く打ち出す

【今後の予定】

10/14 田中中野班・学内班発表

10/21 MOT 輪読

10/28 学祭休講

【次回朝一】

渡邊・田中